

2005～2006 年

横浜緑ロータリークラブ 年次報告書

平成 17 年～平成 18 年度

“注”

巻末に 2004～2005年

平成16年～平成17年度 年次報告分の記載有り。



超我の奉仕

SERVICE ABOVE SELF

2005～2006 年度国際ロータリー会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

第 2590 地区ガバナー 金杉 誠

横浜緑ロータリークラブ 会長 鶴岡 武

2005～2006 年
横浜緑ロータリークラブ 年次報告書

平成 17 年～平成 18 年度



超我の奉仕

SERVICE ABOVE SELF

2005～2006 年度国際ロータリー会長
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

第 2590 地区ガバナー 金杉 誠

横浜緑ロータリークラブ 会長 鶴岡 武

目 次

会長報告	1
幹事報告	2
(1) クラブの状況	2
(2) 会員の状況	3
(3) 歴代会長・幹事一覧	4
(4) チャーターメンバー	5
(5) 本年度地区役員	5
(6) 地区大会表彰者	5
(7) 活動報告	7
(8) 理事会議事録	9
(9) 総会議事録	17
S・A・A 報告	18
クラブ奉仕委員会報告	18
出席委員会報告	19
職業分類委員会報告	21
親睦活動委員会報告	21
雑誌委員会報告	22
会報委員会報告	22
会員選考委員会報告	23
会員増強委員会報告	23
プログラム委員会報告	23
ロータリー情報委員会報告	26
広報委員会報告	26
クラブIT 推進委員会報告	27
職業奉仕委員会報告	27
社会奉仕委員会報告	27
環境保全委員会報告	28
青少年奉仕委員会報告	28
インターアクト委員会報告	29
国際奉仕委員会報告	29
ロータリー財団委員会報告	30
米山奨学委員会報告	31
ポリオプラス委員会報告	31
会計報告	32
横浜緑ロータリークラブ組織表	35
備品目録	36
充填・未充填職業分類表	付-1
平成16年～17年度分年次報告	付-6
横浜緑ロータリークラブ資金横領顚末記録	付-8

会 長 報 告

会 長 鶴 岡 武

「コミュニケーションを密にし、親睦を深め奉仕の心を育もう」をモットーにスタートした当期ですが、いろいろ紆余曲折がありました。しかし、皆様の暖かい御支援と協力により一年を全うすることが出来、心から感謝申し上げます。

長いようで終わってみますと束の間の12ヶ月だった様にも思えます。当期の初め皆様にアンケート方式で聞いた出席率等から夕刻は廃止し、昼の例会と第5週移動方式とし食事は従来どおり、会員増強は質と同様、数も必要、会費は変更無しでやらせて頂きました。

地区として金杉ガバナーから会員増強で必ず純増加1人は達成するよう指示があり、期末終了間際の5月までに田中さん、高嶋さん、三浦さん、加藤さんの4名が入会し、退会者皆無で表彰されましたが6月に退会者として藤田さん、内野さん、村川さん、菊池さんの4人及び佐藤さんが他のクラブへ移籍と成り、結果として35人+4(入会)－5人(退会)＝34人と1名減の残念な結果に終わり、申し訳なく思っております。

委員会活動として年度当初の活動計画に沿って諸業務を遂行して頂き助かりました。親睦委員会ではその都度趣向を凝らした立案で楽しませて頂いたり、社会奉仕のチャリティーコンサートでは近隣クラブを巻き込んで大いに成果を上げました。又、外部に対して今回は二度目になりますが5クラブ合同例会、千葉緑RCとの交流、特に相手先姉妹クラブの韓国済州RC訪問時当クラブから3名参加、将来の協同ボランティア活動を話し合いました。姉妹クラブ香港南RCへの中国ハンセン氏病支援資金の供与も例年通り実施されました。

当期は第4,5グループで私共クラブがIM(都市連合会)担当と決まり、テーマ「職業倫理について」、サブタイトルはコンプライアンス革命「法令遵守から社会的要請への適応へ」として会場を桐蔭学園、基調講演は同大学郷原信郎先生、続いてパネルディスカッション等となり、成功裏に終了できました。

これも偏に全会員の努力の結果であり、評判も良く、当クラブ最初のIMとしては素晴らしい事でした。外部から協力して頂いた方々にも深く感謝申し上げます。6月には国際ロータリー年次大会(マルメ、コペンハーゲン大会)参加も実施されております。

我々を震撼させた当年度最大の問題であるクラブ資金横領事件が去る5月17日に発覚しました。1ヶ月以上に渡り調査の結果裏付けの取れた横領額は1,330万円余りと判明し、流用は関野元事務員も認め、損害賠償を命じました。調査の結果横領は前年度から始まっており本人曰く「平成16年12月から始めた」と申しているも、更に遡っているらしいが帳簿等が全く無く、会計監査も皆無にて被害の実態は更に高額と推定されるも裏付け証明書がありません。本件に関し弁護士及び警察署とも種々打合せを持ち、指導を頂いております。平成18年5月17日現在の残高が16万円程しか無く、未払い金が多くあった為、急遽数人の理事から432万円余りを借用し、その処理に当りました。

最終的には録署に被害届けを提出してあります。

以上、本当に忙しい1年でした。正直、当初から期末に至っても気の休まる事はありませんでした。いずれにしても平成18年6月末を以って物理的に鶴岡、河瀬年度は終わりであります。不満足な1年になってしまいましたが、御協力を頂いた皆様に感謝申し上げます。活動報告とさせていただきます。

幹 事 報 告

幹 事 河淵 雄
副幹事 藤田 孝次

(1) クラブの状況

- ① 名 称：横浜緑ロータリークラブ
- ② 地 区：横浜市 緑区、青葉区、都筑区
- ③ 人口及び世帯数

区 域	総人口	世帯数	備 考
緑 区	171,987	67,404	平成 18 年 10 月 1 日現在
青葉区	298,358	115,504	〃
都筑区	182,933	67,662	〃

- ④ 事務局：〒 226-0013 横浜市緑区中山町 89 スクエア 21
TEL 045-933-1651
FAX 045-933-2027
- ⑤ 例会場：青葉台フォーラム
〒 226-0062 横浜市青葉区青葉台 1-5-8
TEL 045-985-2109
- ⑥ 例会日時：毎週水曜日 12 時 30 分～13 時 30 分
但し第 5 水曜 夜間移動例会
- ⑦ 設 立：昭和 45 年 2 月 28 日 (スポンサークラブ：横浜港北 RC)
昭和 45 年 3 月 11 日 RI の正式加盟承認
特別代表 山崎 卯一
昭和 45 年 12 月 13 日 認証状伝達式 4 クラブ合同
(於 横浜文化体育館)
昭和 52 年 11 月 23 日 桐蔭学園高校インターアクトクラブ
認証状伝達式 (於 桐蔭学園)
昭和 53 年 5 月 27 日 横浜田園 RC 創立総会 移籍会員 4 名
(於 三井銀行青葉台支店)
昭和 55 年 11 月 23 日 桐蔭学園高校ローターアクトクラブ
創立総会 (於 桐蔭学園)
昭和 59 年 3 月 27 日 横浜たま RC 創立総会 移籍会員 5 名
(於 和光証券)
平成 3 年 5 月 28 日 新横浜 RC 創立総会 移籍会員 0
(於 新横浜国際ホテル)
- ⑧ 付 記：所属地区は当初第 359 地区、昭和 49 年 7 月 第 359 地区より山梨県・静岡県を区

域とする第 362 地区が分割され、当地区は神奈川県となりました。
 昭和 52 年 7 月より RI の地区変更により、第 259 地区となりました。
 平成 3 年 7 月より RI の地区変更により、第 2590 地区となった。

(2) 会員の状況（平成 18 年 6 月 30 日現在）

① 会員の種類

1	正会員	34 名
2	名誉会員	0 名
3	計	34 名

② 年令

1	30 才～ 39 才	0 名	40 才～ 49 才	6 名
2	50 才～ 59 才	11 名	60 才～ 69 才	5 名
3	70 才～ 79 才	10 名	80 才以上	2 名
4	最高年令 85 才		最小年令 41 才	
5	平均年令 61.7 才			

③ 現会員で当クラブ会員としての在籍期間

1	1 年未満	4 名	1 ～ 3 年	4 名
2	4 ～ 6 年	4 名	7 ～ 9 年	6 名
3	10 年以上	16 名	平均在籍年	11.2 年

④ 入退会者

{入会者} 入会 4 名

{退会者} 退会 5 名

	氏 名	期 日	備 考		氏 名	期 日	備 考
1	田中 孝	H17. 7. 6		1	藤田 孝次	H18.6.30	自己都合
2	高嶋 淳二	H17.7.28		2	菊池 潔	H18.6.30	転勤
3	加藤海士郎	H17.10.5		3	村川 驍	H18.6.30	職務多忙
4	三浦 保	H18. 4. 5		4	佐藤 征己	H18.6.30	他クラブ移籍
				5	内野 晃	H18.6.30	健康上
						(事務処理期日)	

⑤ 例会来客数

月	例会数	ビジター	ゲスト	月	例会数	ビジター	ゲスト
7	4	4	4	1	3	0	1
8	4	1	1	2	3	0	2
9	4	5	2	3	4	3	5
10	4	1	1	4	4	1	1
11	4	1	1	5	5	3	3
12	3	0	0	6	4	0	0
小計	23	12	9	小計	23	7	12
例会数 46 回 ビジター 19 名 ゲスト 21 名						合計	40 名
						累計	4,099 名

(3) 歴代会長・幹事一覧

	会 長	幹 事	就 任 時 在籍会員数	年間平均 出 席 率	備 考
創立時	石川 治道	柴田 清	24 名	92.86%	45 年 6 月迄
45 ～ 46	石川 治道	柴田 清	24 名	98.58%	
46 ～ 47	秋田 茂	三澤 君夫	41 名	98.09%	
47 ～ 48	小林 安雄	高橋 正文	40 名	94.09%	
48 ～ 49	加藤 雅光	名倉 健二	37 名	98.40%	
49 ～ 50	鵜川 昇	山下 栄蔵	39 名	97.67%	
50 ～ 51	名倉 健二	武藤 松一	42 名	97.38%	
51 ～ 52	中山恒三郎	岩沢 幸男	47 名	98.60%	
52 ～ 53	三澤 君夫	岡本 健	48 名	98.82%	
53 ～ 54	森 善助	浜田 勝弥	47 名	98.67%	
54 ～ 55	山下 栄蔵	戸田 裕也	50 名	98.74%	
55 ～ 56	岡本 健	代々木和男	45 名	99.33%	
56 ～ 57	岩沢 幸男	中林 靖	50 名	99.18%	
57 ～ 58	田辺 政雄	内野 晃	48 名	99.11%	
58 ～ 59	武藤 松一	渡辺 武	50 名	97.86%	
59 ～ 60	戸田 裕也	寺崎 誠三	45 名	96.31%	
60 ～ 61	田沼 文衛	岩岡 正	45 名	96.27%	
61 ～ 62	中林 靖	赤柄 忠昭	50 名	97.83%	
62 ～ 63	内野 晃	藪島 五郎	51 名	96.96%	
63 ～ 64 (h 1)	代々木和男	遠藤 真作	53 名	95.65%	
平成 1 ～ 2	藪島 五郎	幸内 伸雄	47 名	94.68%	
平成 2 ～ 3	近藤 襄	渡辺 宏未	50 名	94.50%	
平成 3 ～ 4	幸内 伸雄	横井 好明	51 名	91.92%	
平成 4 ～ 5	遠藤 真作	日高 信良	46 名	91.91%	
平成 5 ～ 6	横井 好明	遠藤 一典	45 名	92.46%	
平成 6 ～ 7	渡辺 宏未	井上 周輔	47 名	93.81%	
	(横井 好明)				
平成 7 ～ 8	中林 靖	脇田 幸一	43 名	92.7 %	
平成 8 ～ 9	小林 新一	金子 朝夫	43 名	95.3 %	
平成 9 ～ 10	遠藤 一典	森 宏	43 名	95.4 %	
平成 10 ～ 11	脇田 幸一	市瀬 栄一	48 名	93.0 %	
平成 11 ～ 12	森 宏	須藤 保夫	39 名	92.6 %	

平成 12 ～ 13	藤津 均	村松 勇治	38 名	92.6 %
平成 13 ～ 14	加藤 喜夫	森 一誠	38 名	86.7 %
平成 14 ～ 15	市瀬 栄一	鶴岡 武	36 名	95.0 %
平成 15 ～ 16	森 一誠	齊藤 清紀	36 名	88.8 %
平成 16 ～ 17	村松 勇治	武藤 泰典	38 名	87.4 %
平成 17 ～ 18	鶴岡 武	河淵 雄	35 名	90.4 %
平成 18 ～ 19	齊藤 清紀	北原 弘文	34 名	(平成 18 年 6 月末現在)

(4) チャーターメンバー

秋田 茂	昭和 55 年 02 月 20 日死去	足立 英一	昭和 46 年 09 月 01 日退会
石川 治道	昭和 52 年 06 月 30 日退会	麻生 和衛	昭和 54 年 12 月 26 日退会
岩崎 肇正	昭和 57 年 06 月 30 日退会	藤森 茂	昭和 47 年 04 月 05 日退会
小林 安雄	平成 07 年 06 月 30 日退会	浜田淳太郎	昭和 48 年 01 月 31 日退会
小峰 政博	昭和 48 年 10 月 20 日退会	細辻 文次	昭和 47 年 06 月 28 日退会
	相模原南 RC へ	岩本 正三	昭和 63 年 07 月 11 日死去
中山恒三郎	昭和 60 年 04 月 24 日退会	松田 三郎	昭和 47 年 06 月 07 日退会
柴田 清	昭和 48 年 04 月 04 日退会	三橋 英一	平成 04 年 03 月 21 日死去
鈴木 憲一	昭和 54 年 09 月 01 日死去	名倉 健一	平成 15 年 01 月 20 日名誉会長死去
土志田昭吉	昭和 54 年 08 月 29 日退会	富永 力	平成 01 年 12 月 30 日退会
岡本 健	(現会員)	鶴川 昇	(現会員)
志田 宝	昭和 47 年 01 月 29 日退会	吉田晴太郎	昭和 48 年 05 月 02 日退会
高橋 正文	昭和 50 年 06 月 26 日退会		

(5) 本年度地区役員

鶴川 昇 君	地区諮問委員会
浜田 茂 君	青少年育成特委員会
遠藤 一典 君	第 2590 地区 4・5 IM 実行委員長
森 一誠 君	地区国際青少年交換委員会
長根 信康 君	人道的補助金委員会
齊藤 清紀 君	第 2590 地区 4・5 IM 副実行委員長

(6) 地区大会表彰者

- 長寿会員

鶴川 昇 君	大正 9 年 8 月 10 日生
岡本 健 君	大正 13 年 3 月 4 日生
- ベネファクター

武藤 泰典 君
河淵 雄 君

- マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 藤津 均 君
 齊藤 清紀 君
- ポール・ハリス・フェロー
 藤田 孝次 君
 河淵 雄 君
 長根 信康 君
 村松 勇治 君
- 米山功労者マルチプル
 遠藤 一典 君
 北原 弘文 君
 高嶋 経保 君
 鷗川 昇 君
 山下 栄一 君
- 米山功労者
 河原 裕典 君
 下中 英輝 君
- 米山記念奨学寄付、3000 万円達成クラブ

(7) 活 動 報 告

過ぎてみれば早いもの、この一年大変お世話に成りました。

お蔭様まで、無事に！と申し上げたいのですが 土壇場になって事件発覚と言う事で、会員の皆様にいやな思いをさせました事、誠に申し訳なく思っています。

しかし、皆様に支えられながら、及ばずながら、この一年努めさせて参りましたがご協力有難度ございました。

なんと言っても昨年度最大のイベントはIM（都市連合会）でしたね。

IMは当初、第4・5グループに於いて新旧引き継ぎの会長幹事会があり、当緑RCがIMのホストクラブとして指名されて居ましたので鶴岡会長が議長として、他クラブのIMに対する意見を聞く機会がありました、それに依りますとIMの開催を必ずしも積極的でなく異論も出て居た事を記憶しています。当時、金杉ガバナーの言ですが“IMの事は手続要覧には定義もなく義務はありませんが、所謂ロータリーは慣習的なところがあり、行動する事に意義あり”と言う事で決り、私たちクラブが引き受け実行する事になりました。

ところが、鶴岡会長の実行力と実行委員長の遠藤さん・副委員長の斎藤さんを中心として、又、クラブ皆様は勿論、他クラブ・桐蔭学園のご協力でIMは成功裏に納めることができました。

矢張り、今思えばやって良かったな－と私は思っています、皆様のご協力を改めて厚く御礼申し上げます。

近年、スマイル寄付の集まりが悪く、期末になって不足分を会員から募るような実情を踏まえ、鶴岡会長の提案により月1回の抽選会を実施致しました。当たりくじ2名で当選者には蘭鉢（@ 5,000）を贈り、費用は毎回全員参加で1000－/人（預かり金より徴収）差し引き収益が288,000－をニコニコ寄付扱いとして貢献出来ました。

昨年度・鶴岡会長が力点をおかれた、炉辺会合ですが酒の会合を多少増やして会員間の親睦を図ろうと言う狙いで試みました事。先ずは、

- ① クラブ奉仕委員会主催（大地委員長）8月2日・十日市のペペロー二にて行いました。
大変り盛り上がり予算が少しオーバーしてしまった事を覚えて居りますが、今になって思えば、もう少し使って置けば良かったのに！
- ② 社会奉仕委員会主催（浜田委員長）9月7日・青葉台：グリーンハウスに於いて行い、
楽しい懇親会の中、今期の社会奉仕委員会活動予定を浜田社会奉仕委員長から説明がありました。
- ③ 職業奉仕委員長主催（河原委員長）10月26日・一泊二日 職場見学（武藤会員の会社：武藤電機機茅野工場）の見学させて頂きました。
- ④ 国際奉仕委員会主催（長根委員長）5月11日・チャリティーコンサート、終了後、青葉台グリーンハウスにて、短時間ではありましたが、コンサートの慰労を兼ねて集会を行いました。

以上4大奉仕委員会が主催で行い、例年より多少クラブ親睦の会合が多かったと思います。

親睦委員会の方は、

親睦活動委員会（藤田委員長・天野副委員長には大変ご苦勞お掛け致しました）

- ① 8月31日 梅の花
- ② 11月30日 万葉の湯
- ③ 12月21日 クリスマス家族会（新横浜プリンスホテル）
- ④ 3月29日 月亭 歌助落語
- ⑤ 4月20日 千葉緑RC合同例会（中華街・招福門）
- ⑥ 6月22日 箱根・河鹿壮（期末懇親会）

更に、

- ⑦ 地区主催ダンスパーティー（藤田社交ダンス地区委員として）：10月12日・横浜ロイヤルパークホテルに於いて行いました。
この日は丁度、霧が丘中学校でのスピーチ大会と重なって、出席者は昼夜兼行で会長はじめ、当クラブ会員4～5名と奥さん及び友人参加で女子が7～8名の参加でした。

更に、委員会活動としまして

- ① 青少年委員会主催（下中委員長）10月12日：人権講演会と題して（霧が丘中学校）に於いて行い。青山スクールオブジャパン留学生110名、霧が丘中学生が矢張り100名程度参加でした。（緑区タウンニュースにも記事として掲載）
- ② 社会奉仕委員会主催（浜田委員長）緑区民祭りに参加：10月30日 桐蔭学園のインターアート学生20数名、緑RCロータリアン 20名程度の参加。
例年通り、子供動物園開園費用の寄付を致しました。
- ③ 社会奉仕委員会主催（浜田委員長）5月11日、青葉区文化センターに於いて。チャリティーコンサート実施：緑・都筑・青葉の3区の社会福祉協議会へ収益金から寄付させて頂きました。

地区の委嘱委員として昨年度は次の3会員でした。

- ① 国際青少年交換委員会：（森一誠会員）田園RCがホストの18歳のタイ国・女子高校生だったそうですが、何か病気がちの子で、森さんが何かとご苦勞さまでした。
- ② 青少年育成特別委員会：（浜田会員）
 - *地区の小中学校等の総合学習に講師を派遣する。
 - *児童・生徒の職業体験を会員企業等が受け入れる
 - *教員の民間企業体験を会員企業が受け入れ、
等の事を支援する、委員会で活躍されました。
- ③ 人道的補助金委員会：（長根会員）
人道的支援と言う立場から、クラブが実施する支援活動に対し、補助金が支給され、当クラブでは、先ほど申し上げた、10月12日に霧が丘中学校で実施した、（人権講座）を含む、イベン

トへの支援を長根会員の尽力によって受ける事が出来ました。

会員増強委員会の方ですが

期首。会員 35 名でした、昨年度 5 月時点までの入会者が次の 4 名が入会され、特に浜銀支店長の菊池さんが 2 名の紹介（加藤海士郎さん・三浦 保さん）を頂き、山下会員紹介（田中さん）、長根会員紹介（高嶋さん）で都合 5 月末時点で 39 名となり、退会者なしで地区から表彰されました。ところが期末なって菊池さん・内野さん・佐藤さん村川さん藤田さんの退会で期首より、1 名減の 34 名で次期のスタートとなりました。新年度早々に、川井浜銀支店長が入会致しました。

以上、思い浮かんで来るまゝに、振り返って見ましたが、最初申し上げた様に今年度は、IMをはじめ数々の委員会活動のプログラムがお蔭様で順調にこなせました事を改めて厚く御礼申し上げる次第です。

返すがへすも残念な事は事件発生です！ 平気で他人の金に手をつける心理が理解できませんね！そこにお金があれば前後の事や他人に迷惑が及ぶことなど少しも考えずに手をつけてしまった様で、残金は殆どゼロになるまで勝手に引き出し、後は野となれ山となれです、我々の方に監督不行き届きで全く非がなかった訳ではありませんが人を信用して仕事する事が時代遅れでしょうか、ロータリアンでしたら、どのような答えを出しますか？

それでは、この度はいろいろご協力頂きました事を厚く御礼申し上げます。

以上

(8) 理事会議事録

第 1 回 定例理事会 (7 月)

日 時：平成 17 年 7 月 6 日 13：35 分より（クラブ例会終了後）

場 所：青葉台フォーラム（応接室）

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典、長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文、
遠藤 一典（IM 実行委員長）下中 英輝（副会計委員長）

議 題

1) 常任委員会報告

- ① 河原職業奉仕委員長 : 10/26 日一泊：職場見学実施の件 承認
- ② 長根国際奉仕委員長 : 千葉緑 RC 担当は国際奉仕及び親睦委員会 承認
- ④ 北原会計委員長予算報告：7 月請求分下記報告あり。

例会費 : 小計 22,500 -

物品購入：小計 233,085 -

合計 458,585 - 承認

：新年度概略予算報告あり、詳細は決算未処理のため

8 月理事会にて報告する（下中副会計報告）

2) ガバナー補佐訪問（クラブ協議会）当日の時間割設定

理事会：12：00～

例会：12：30～13：00

協議会：13：05～とする

- 3) 国際少年交換留学生ホームステイ支援金：2,000－/人 預り金より支出。承認
緑区役所主催チャリティ－GOLF 実行委員：長根信康会員に重任する。 承認
- 4) IM実施説明・組織構築案の説明、(鶴岡会長)

臨時理事会 (7月)

日 時：平成 17 年 7 月 13 日 13：35 分より (クラブ例会終了後)

場 所：青葉台フォーラム (1F 休憩場)

出席者：鶴岡 武、河淵 雄、大地 哲郎、濱田 茂、長根 信康、
加藤 喜夫 (露木副 SAA 代理)、北原 弘文、

議 題

- 1) 高嶋淳二殿 (横浜標識梯社長) 入会に関する件：
入会金は特例により請求しない事に決定。 承認
- 2) 伊藤嘉伸会員 休会の件 (3ヶ月程度) 承認
- 3) ボーイスカウト神奈川連名主催 GOLF の件、不参加とする。
カムリーバンク保存寄付の件、正式要請があってから検討。

第 2 回 定例理事会 (8月)

日 時：平成 17 年 8 月 3 日 13：35 分より (クラブ例会終了後)

場 所：青葉台フォーラム (応接室)

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、河原 祐典、
長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文、遠藤 一典 (IM 実行委員長)

議 題

- 1) 常任委員会報告
 - ① 大地クラブ奉仕委員長：8/3 炉辺会合費用不足分委員会予算提出 承認
 - ③ 濱田社会奉仕委員長：炉辺会合実施予定報告 (9 月度)
 - ④ 長根国際奉仕委員長：香港南 R C よりメンバーリスト報告
 - ⑤ 北原会計委員会報告：8 月請求分 合計 ¥906,168 承認
- 2) IM 進捗状況について：会長より A 案、B 案の説明 (別紙)
- 3) カムリンバンク保存基金：国際奉仕委員会にて個別徴収とする。 承認
- 4) 委員会々合のメークアップ扱いにする件
 - ①クラブ奉仕委員会 会合 承認
 - ②社会奉仕委員会 会合 承認

- | | |
|-------------------|----|
| ③国際奉仕委員会 会合 | 承認 |
| ④プログラム委員会 会合 | 承認 |
| ⑤社会奉仕委員会 緑区民祭奉仕活動 | 承認 |

第3回 定例理事会 (9月)

日 時：平成17年9月7日(水) 11:50分より(クラブ例会前)

場 所：青葉台フォーラム(応接室)

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典、長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫

議 題

1) 常任委員会報告

- | | |
|-------------------------------|----|
| ① 濱田社会奉仕委員長：区民祭10/23→10/30に変更 | |
| ② 長根国際奉仕委員長：人道補助金の申請を今年も行う、 | |
| ③ 北原会計委員会報告：9月度請求分報告 | 承認 |

2) 新入会員 承認の件(日本カバ㈱加藤海士郎様、四ッ葉工業登坂栄児様)	承認
--------------------------------------	----

3) 地区大会信任状証明書提出(選挙人選出2名)会長、幹事に決定	承認
----------------------------------	----

4) IM 進捗状況報告(会長)	
------------------	--

5) 金杉ガバナー公式訪問時、会員ニコニコの扱いに付いて、 一括2,000/一人 預かり金より支出の件	承認
--	----

6) 新入会員 加藤海士郎氏：日本カバ㈱、登坂栄児氏：四ッ葉工業㈱	承認
-----------------------------------	----

第4回 定例理事会 (10月)

日 時：平成17年10月5日(水) 13:35分より(例会後)

場 所：青葉台フォーラム(応接室)

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典、長根 信康、加藤 喜夫

議 題

1) 常任委員会報告

- | | |
|--|----|
| ① 大地クラブ奉仕委員長：RC認識調査アンケート60名程度の回答ありました。 | |
| ② 河原職業奉仕委員長：10月26日の職場見学、参加者13名10/5現在 | |
| ③ 濱田社会奉仕委員長：緑区肢体障害者福祉協会、広告¥2,500参加。 | 承認 |
| ④ 長根国際奉仕委員長：識字率向上実績提出の件、当クラブは未実績と回答 | |
| ⑤ 北原会計委員会報告：9月請求分、合計¥301,026- | 承認 |

2) HPリニューアルの件：予算10万～20万の範囲で検討、	
--------------------------------	--

3) IM 進捗状況報告(鶴岡会長)：	
---------------------	--

- | | |
|---------------------------------------|--|
| ① コンプライアンス革命”郷原桐蔭大学教授、全会員購入費¥1,750/1冊 | |
|---------------------------------------|--|

預かり金より支出する件、

承認

- ② 第1回IM実行委員会打合（青葉台フォーラム）10/7、12：00（会長、幹事、IM委員長、副委員長、職業奉仕委員長の出席）

第5回 定例理事会（11月）

日時：平成17年11月2日（水） 13：35分より（例会後）

場所：青葉台フォーラム（応接室）

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、河淵 雄、大地 哲郎、
長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文

議 題

1) 常任委員会報告

- ① 濱田社会奉仕委員長：R財団より人道支援補助金 11/9 日入金予定／10 万
- ② 長根国際奉仕委員長：スマトラ沖地震災害援助金 2,000 ー／人宛て、預かり金支出、承認。
：国際奉仕主催炉辺会合 11 月に実施予定
- ③ 北原会計委員会報告：スピーチ大会（10/12）例会費 43,800 ー 承認
但し、バス代等未請求となつて居る。
：奥様誕生日祝計（9・10 月分） 52,500 ー 承認

2) IM 進捗状況報告（鶴岡会長）：

- ① 近々、IM実行委員会主催打合せ集会予定。
- ② 本日（11/2）桐蔭：郷原先生との打合せ予定。
- ③ 会費の算出は現時点で難しい、一応 7,000 ーで決定して請求書発送とする。
- ④ 今後のIM進捗状況・その他の説明会は実行委員会指導でお願い致します。

3) 現役米山奨学金期間延長制度（新CY制度）：地区方針に添って消極的とする。

4) 標準R旗／正絹羽二重：49,000 ー

二章旗／正絹羽二重：29,000 ー 計 78,000 ー購入許可

承認

第6回 定例理事会（12月）

日時：平成17年12月7日（水） 13：35分より（例会後）

場所：青葉台フォーラム（応接室）

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄
長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文

議 題

1) 常任委員会報告

北原会計委員会報告：12月支払い決算

総務関係 242,648 ー

奉仕関係 214,525 ー

以上

承認

- | | |
|---------------------------------------|----|
| 2) 次年度地区クラブ奉仕委員の選出の件（藤津均パスト会長推薦） | 承認 |
| 3) 財R米山記念奨学会、地区合同活動及びR徽章使用の件 理事会 | 承認 |
| 4) 社会奉仕委員会主催；チャリティーコンサート開催の件 | 承認 |
| 5) 新横浜RC 15周年チャリティー例会参加クラブ寄付金 30,000- | 承認 |
| 6) タウンニュース、当RC広告掲載の件（昨年通り） | 承認 |
| 7) 繰、購入の件 従来ものを使用する。 | |

第7回 定例理事会（1月）

日 時：平成18年1月11日（水） 13：35分より（例会後）

場 所：青葉台フォーラム（応接室）

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典 長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文

議 題

1) 常任委員会報告

北原会計委員会報告 : 12月請求分¥25,210- 承認

2) 田園RC初代会長、香典代（10,000-）会長立替分請求、前例待ちとする。

3) 新会員オリエンテーション配布の件（藤津R情報委員長H17/8作成）
誤謬訂正の上全会員に配布する事とする。

4) 定款第5条第1節による休会設定の件：H18年2月15日例会を休会とする。 承認

5) 5月10日例会⇒5月11日（チャリティーコンサート）繰り下げ移動例会とする。 承認

6) IM進捗状況説明 プログラム、ミスプリントの為、印刷し直しとする。

臨時理事会（1月）

日 時：平成18年1月11日（水） 13：35分より（例会後）

場 所：青葉台フォーラム（応接室）

出席者：鶴岡 武、河淵 雄、大地 哲郎、長根 信康、北原 弘文

議 題

2月1日（水）の定例会⇒1月29日（日）IMに充当させ繰り上げとする。 承認

第8回 定例理事会（2月）

日 時：平成18年2月8日（水） 13：35分より（例会後）

場 所：青葉台フォーラム（応接室）

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典 長根 信康、北原 弘文

議 題

1) 常任委員会報告

① 濱田社会奉仕委員長：(下記書面提出)

“チャリティーコンサートの件” 理事会への検討依頼事項の概略説明

1) 収益金の寄付先 案：地元社会福祉協会 (未定)

2) 会場：フィリアホール (予約済み)

3) チラシ案内作成 (3 月 20 日までに製作完了予定)

4) 主催：横浜緑ロータリークラブ

5) 2 月 21 日の 5 クラブ合同例会にて、概略説明

尚 3 月 8 日例会に社会奉仕フォーラムにおいて詳細説明

以上未定事項は、理事会にてご検討願います。

② 長根国際奉仕委員長

1) 済州 R C 正式訪問 (二次訪問) は未だ日程未定

(一次訪問 2/17 ~ 19) 鶴岡、長根、北原 3 名

2) 香港南 R C 来訪 (4 月下旬 ~ 5 月上旬) 日程未定

日程・人数確定した上、受け入れを決める。

3) 香港南 R C 訪問：5 月 24 ~ 27 日予定 (未定?)

③ 北原会計委員会報告：総務関係 = 384,234 - 奉仕関係 = 105,000 - 承認

1) I M 概算会計、中間報告の件…現時点の入金／出金の再調査の上、理事に配布の事、
(武藤 I M 会計)

2) I M 反省慰労会の実施の件…日程：3 月 15 日 (夜間移動例会に充当)

場所：新横浜グレースホテル

主催：I M 実行委員会

3) 事務局員、勤務日数変更の件、鶴岡会長に委ねる

第 9 回 定例理事会 (3 月)

日 時：平成 18 年 3 月 1 日 (水) 13:35 分より (例会後)

場 所：青葉台フォーラム (応接室)

出席者：鶴岡 武、斉藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文

議 題

1) 常任委員会報告

① 長根国際奉仕委員長：香港南 R C の来訪の件、事実上日程は未定

2) チャリティーコンサート進捗状況説明の件 (濱田社会奉仕委員長)

① 収益金の寄付先：地元社会福祉協議会 承認

② 集客数予定：400 ~ 500 名 (@ 3,500 - ≒ 1,575,000 - 予定)

収支概算予算	会場費	150,000-
	ギャラ・P A代	600,000-
	広告宣伝費	150,000-
	雑 費	50,000-
	支出合計	¥950,000-

承認

- ③ 寄付目標：¥300,000
- ④ ロータリ R P 用チラシ使用（在庫）
- ⑤ 社会福祉協議会より事前卓話依頼希望（4 月 26 日予定）
- ⑥ チケット販売協力に付いて、クラブ内の割当必要。

3) 済州 R C への正式訪問説明の件 （長根国際奉仕委員長）

- ① 3 クラブ合同奉仕の件：千葉 R C 10 周年に合わせ実施したい旨千葉 R C 側よりの要望あり、事実上 2 ～ 3 年後になる（従って本年度はおとして、次年度会長に引き継ぎ事項とする）
- ② 済州 R C より姉妹クラブ締結の要望アリ、対しては一応断った。

4) I M 反省会兼慰労会の実施日程：3 月 15 日、17 日、20 日の何れかに設定（斎藤清紀氏）

場所：新横浜／@ 5,000 程度を予定

5) その他

- ① 3 月 15 日の卓話：たま R C 名取氏に依頼しました。
- ② 事務局事務員の勤務日数の件は従来通りと了解得られた（会長説明）

臨時理事会（3 月）

日 時：平成 18 年 3 月 8 日（水） 11：45 分より

場 所：青葉台フォーラム（1 F 喫茶）

出席者：鶴岡 武、斎藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典、長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文

議 題

1) 下記入会希望者の承認の件 承認

株式会社横浜樹脂コート

代表取締役 三浦 保 殿

紹介者：菊池 潔 会員

第 10 回 定例理事会（4 月）

日 時：平成 18 年 4 月 5 日（水） 13：35 分より（例会後）

場 所：青葉台フォーラム（応接室）

出席者：鶴岡 武、斎藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典、長根 信康、濱田 茂、北原 弘文

議 題

1) 常任委員会報告

① 長根国際奉仕委員長：香港南RC訪問は会長1名		
② 北原会計委員会報告：3月分請求	例会費	367,520 -
	総務関係	43,050 -
	合計	410,570 -
		承認

2) チャリティーコンサート進捗状況説明の件（濱田社会奉仕委員長）

- ① チケット管理
- ② 入金方法
- ③ 当日の司会進行役・プログラム作成・人員配置等
- ④ 宣伝・告知方法

以上の項目提案説明の詳細は濱田社会奉仕委員長留意事項書4／5参照

3) IM記録誌作成 進捗状況説明（斎藤清紀 IM副実行委員長）

会計報告最終版作成必要。

4) 対千葉緑RCゴルフ参加者：千葉緑19名 横浜緑16名

5) 合同例会（6：30分点鐘）前にゴルフ賞状授与式済ませる。

第11回 定例理事会（5月）

日 時：平成18年5月11日（木） 17：45分頃より（例会後）

場 所：青葉台東急スクエア本館 5F

出席者：鶴岡 武、斎藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典、長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文

議 題

- ① 横浜銀行中山支店長 川井啓司 殿 入会の件 承認
- ② IM記録誌 作成進捗状況説明（斎藤 IM 副実行委員長）
- ③ 田奈高校職場見学受け入れ件 2～3社程度候補募る。
- ④ あざみRC15周年祝い金の件前例に照らし 30,000—とする。 承認
- ⑤ 佐藤会員ご母堂様逝去葬儀に伴う供花の件： 事後承認
- ⑥ 恒例緑区主催チャリティーゴルフ7月27日に決定、東富士GC
緑RC枠4組（16名）：長根国際委員長報告

第12回 合同理事会（6月）

日 時：平成18年6月7日（木） 13：35より（例会後）

場 所：青葉台フォーラム（2f 応接室）

新旧理事・役員 出席者

鶴岡 武、斎藤 清紀、村松 勇治、河淵 雄、大地 哲郎、
河原 祐典、長根 信康、濱田 茂、加藤 喜夫、北原 弘文、

武藤 泰典、下中 英輝、露木 健造、若山 誉、天野 正昭

以上 15 名

議 題

(05 ～ 06 年度引継事項は別紙“期末処理及び引継ぎ一覧”を参照)

(9) 総会議事録

年次総会開催

- ① 日 時：平成 17 年 12 月 7 日 PM13：20 分より
- ② 場 所：青葉台フォーラム（例会場）
- ③ 議 長：会長 鶴岡武
- ④ 出席者：会員 38 名中 21 名出席
- ⑤ 議 案：

次年度（2006 ～ 2007）の理事・役員は下記の通り選出されました。

会 長	齊藤 清紀
副会長	大地 哲郎
副会長	鶴岡 武
理 事	武藤 泰典（クラブ奉仕委員長）
同 上	下中 英輝（職業奉仕委員長）
同 上	露木 健造（社会奉仕委員長）
同 上	若山 誉（国際奉仕委員長）
役 員	大地 哲郎（会長ノミニー）
同 上	北原 弘文（幹事）
同 上	浜田 茂（会計）
同 上	天野 正昭（SAA）

細則第 5 条第 1 節の定足数を充たし、出席会員の過半数の承認を得ましたので議案は可決成立致しました。

SAA 活動報告

委員長	加藤 喜夫
副委員長	露木 健造
副委員長	佐藤 征己

感謝と反省の1年でした。感謝、まず副委員長である露木会員に対して、ここで御礼を申し上げます。

委員長である私の事情で、とにかく欠席が多かった事を謝罪しなければいけません。

感謝、当然会員の皆様にもご迷惑をおかけした事と思います。孤軍奮闘の副会長を、お助けいただいたことに感謝申し上げます。年度初めに掲げた目標に対しても反省する点が多々あります。次年度のSAAと、より良い例会の運営ができるよう話し合いを持ちたいと思っております。1年間ありがとうございました。

クラブ奉仕委員会活動報告

委員長	大地 哲郎
副委員長	内野 晃
委員	山下 栄蔵
〃	遠藤 一典
〃	藤津 均
〃	森 宏
〃	藤田 孝次
〃	若山 誉
〃	天野 正昭
〃	露木 建造
〃	村川 驥

早いもので鶴岡年度もまもなく終わろうとしています。長いようであつという間に過ぎ去った1年間でした。セレクトロロータリー100周年と祝った村松年度から、再び基本に戻ろうと「超私の奉仕」の奉仕を掲げ今年度が始まりました。鶴岡会長・河津幹事指導の下、奉仕の基本は親睦にありとの事で今年度は親睦活動、特に炉辺会合をしっかりとやって会員相互の懇親をより一層深めようと始まりました。

昨年8月2日に第1回の炉辺会合をイタリアンレストランで行い暑い中盛大に会は進行し大いに盛り上がりました。その後はなくなったはずのIMが復活し主管クラブとなり10月から本年2月までは、殆ど皆IMにかかりっきりとなりました。IMもいろいろな問題もありましたが懇親会では皆の満足そうな事をやり遂げたぞという顔が浮かんでまいります。

その後小康状態でしたが、突然事務員による使い込み問題が判明し現在も会計問題調査委員長を中心に皆で頭を悩ませております。長年溜め込んだ原資が無くなり今後の活動に支障が来たす心配がありますが、財布が空っぽと自覚すれば又何か良い知恵が浮かんでくるのではないかと逆に楽しくもなってきます。ご協力いただいたクラブ奉仕の各委員長様ありがとうございました。皆様の活躍のおかげで楽な1年間を過ごさせていただきました。

ぜひ来年度も皆で頑張りたいと思います。

出席委員会活動報告

委員長 天野 正昭
副委員長 森 一誠
委員 鶴川 昇

出席委員としての活動をどうするか迷いながらの一年間でした。例会の出席率を如何に上げるかはなかなか難しい取り組みで役目の重圧を考えさせられました。ふりかえると例会での出席報告のみで終わってしまった感じがします。しかし自分が入会の際に感じた気持ちを思い出しながら、新会員を含め各会員が会話を楽しみまた次回例会も出席してみたいと思えるような努力はしてみました。あまり良い結果は望めませんでしたが会員各位のご協力に感謝いたします。

出席記録(平成17年7月～12月)

	例会日付	会員数	出席会員数	確定前出席率	マークアップ後確定出席率	備考
7月	6日	36	24	89%	89%	
	13日	36	16	59%	88%	
	20日	36	20	74%	86%	
	27日	36	20	74%	85%	
	月平均出席率			74%	87%	
8月	3日	37	23	82%	86%	
	10日	37	22	81%	95%	
	17日					定款5条1節
	24日	37	23	82%	95%	
	31日	37	37	----	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			82%	94%	
9月	7日	37	19	70%	95%	
	14日	37	21	77%	90%	
	21日	37	20	74%	95%	
	28日	38	21	75%	100%	
	月平均出席率			74%	95%	
10月	5日	38	21	75%	95%	
	12日	38	38	----	100%	移動例会(霧が丘中学)
	19日	38	21	72%	76%	
	26日	38	38	----	100%	移動例会(職場見学)
	月平均出席率			74%	93%	
11月	2日	38	17	60%	95%	
	9日	38	22	79%	90%	
	16日	38	18	64%	94%	
	23日					休会(勤労感謝の日)
	30日	38	38	----	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			68%	95%	
12月	7日	38	18	64%	98%	
	14日	38	38		100%	移動例会(桐蔭学園)
	21日	38	23	82%	93%	
	28日					定款5条1節
	月平均出席率			73%	97%	

出席記録（平成18年1月～6月）

	例会日付	会員数	出席会員数	確定前出席率	メイクアップ後確定出席率	備 考
1 月	4 日					定款5条1節
	11 日	38	22	79%	80%	
	18 日	38	22	79%	82%	
	25 日	38	23	82%	85%	
	29 日	38	38	----	100%	2/1→1/29日繰上げ
	月平均出席率			80%	87%	
2 月	1 日					繰上げ休会
	8 日	38	26	93%	93%	
	15 日					定款5条1節
	21 日	38	38	----	100%	5クラブ合同移動例会
	月平均出席率			93%	97%	
3 月	1 日	38	17	61%	75%	
	8 日	38	19	68%	73%	
	15 日	38	17	61%	74%	
	22 日	38	19	68%	79%	
	29 日	38	38	----	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			65%	80%	
4 月	5 日	38	20	71%	85%	
	12 日	38	23	83%	90%	
	20 日	38	38	----	100%	19→20日に繰下
	26 日	38	23	82%	82%	
	月平均出席率			79%	89%	
5 月	3 日					休会（憲法記念）
	11 日	38	38	----	100%	10→11日に繰下
	17 日	38	22	70%	73%	
	24 日	38	21	70%	71%	
	31 日	38	38	----	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			70%	86%	
6 月	7 日	38	16	57%	80%	
	14 日	38	19	68%	79%	
	21 日	38	23	83%	86%	
	28 日	35	26	85%	96%	
	月平均出席率			73%	85%	
	年間平均			75.3%	90.4%	

職業分類委員会活動報告

委員長 山下 栄蔵

副委員長 齋藤 晃

委員 菊池 潔

昨年・一昨年にかけて充填・未充填職業分類表の改定を行いました但昨年度は新会員4名、退会者5名と言うことで充填に努めましたが成果が挙げられなかった事をお詫び致します。

昨年度、期首開放74に対し充填35、未充填39でしたが、期末開放75に対し充填34、未充填41でした。

近年特殊な専門的企業が増える傾向にあり職業分類が多岐にわたり、分類上選択肢は広がっていると言える。

親睦活動委員会活動報告

委員長 藤田 孝次

副委員長 天野 正昭

委員 代々木和夫

〃 大地 哲郎

〃 河原 裕典

〃 下中 英輝

〃 佐藤 征己

〃 村川 驍

〃 田中 孝

〃 加藤海士郎

〃 高嶋 淳二

〃 三浦 保

親睦の目的である1) 会員相互の親睦、2) 来訪者に対する親睦、3) 他クラブとの親睦、4) 家族を交えた親睦を基点に活動を進めました。また各関連委員会との連携も考慮して行うことができました。

実施した行事は下記のようにになりましたのでご報告いたします。

平成17年

8月31日 夜間移動例会「梅の花」

9月15日 ゴルフコンペ「レイクウッドG/C」

11月17日 ゴルフコンペ「厚木国際C/C」

11月30日 夜間移動例会「万葉の湯」

12月21日 クリスマス家族会「新横浜プリンスホテル」

平成18年

3月29日 夜間移動例会「あかべこ」

4月20日 千葉緑 R/C 合同例会及びゴルフコンペ「中華街・相模原 G/C」

5月31日 夜間移動例会「ラ・ポルタ」

6月22日 期末懇親会及びゴルフコンペ「河鹿荘・本厚木 C/C」

会員皆様のご協力を心より感謝申し上げます。一年間有難うございました。

雑誌委員会活動報告

委員長 北原 弘文

副委員長 土志田 猛

いつか雑誌委員長を拝命した際には、「ロータリーの友」をさぞかしじっくり読んで、そしてきくと好きになり、習慣化するだろう予想が当たりました。毎月、「友」の主な内容説明および大切な記事、興味を引く記事について紹介を行って来ました。毎月真っ先に目を通すのは、縦組みの最初の2つのプログラムでした。「スピーチ」は全国から選りすぐりの地区大会での講演です。また、「風紋」は各地区のロータリアンの味のある人生観や仕事振りが紹介されています。

よく言われますように雑誌とは、「読む人、読まない人、見る人、積む人、捨てる人」の5段階に区別されるようです。会員皆が「読む人」になるべく、これからも「友」のよさを伝えていきたいと思います。1年間の皆様のご協力を御礼申し上げます。

会報委員会活動報告

委員長 村川 曉

副委員長 武藤 泰典

委員 齊藤 晃

会員の皆様がご覧になりやすい会報を目指し、また、クラブの機関紙としての役目を果たそうと努めてまいりました。写真を多くしたり、卓話の内容、各種報告につきましても正確に記事にしたつもりでございます。

会員の皆様方には、原稿、その他、いろいろとご協力頂きありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

会員選考委員会活動報告

委員長 内野 晃
副委員長 若山 誉

昨年度は期首 35 名の会員数でスタートでした、会員増強は 4 名の入会を頂き前半は極めて順調でしたが、平成 18 年 5 月の時点では純増 4 名、都合 39 名で地区からは会員増強奨励賞を頂きましたが、残念な事に期末になって 5 名の退会者が出てしまい結局 1 名減となりました。しかし選考委員会として、当初活動計画書に掲げた①社交性、協調性のある人②例会出席達成可能な人③奉仕活動に理解のある人を目標に致しました。当年度入会の方々はその願いに叶った人が入会された事を心から歓迎致します。

会員増強委員会活動報告

委員長 遠藤 一典
副委員長 山下 栄蔵
委員 江田 憲司

会員増強は、本クラブのみにあらず世界的な課題になっているようですが、現状における経済状況においては、解決策は困難な情勢にあることは、全会員周知の通りです。

退会者を少なくする努力を目標にかかげてきましたが、達成することはできませんでした。本クラブの年度当初の会員は 35 名でスタートしたものの、高齢退会者もあり、残念ながら 1 名減の 34 名となってしまいました。

プログラム委員会活動報告

委員長 若山 誉
副委員長 石川 輝久
委員 濱田 茂

本年度の前半は 1 月 29 日開催の IM の準備等のため 11 月頃から例年とは違い外部の卓話者が少ない活動になりました。後半は、RI の月間プログラムによる活動になりました。

鶴岡会長、河洲幹事のご尽力及び関係委員会のご協力によりつつがなくプログラムを遂行できたことを感謝いたします。

最後に、会員の皆様のご厚意とご理解を得て、例会にご出席していただき大変ありがとうございました。

2005 ～ 2006 年度プログラム表 (平成 17 年～ 18 年)

	2005 / 7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
月 間	識字率 向上月間	会員増強及び拡 大月間	新世界のための 月間	職業奉仕月間 米山月間	ロータリー財団月間 世界インターアクト月間	家族月間
第一週	6 日	3 日	7 日	5 日	2 日	7 日
	会長・幹事新任挨拶 ・鶴岡会長 ・河瀬幹事 (第一回理事会)	クラブフォーラム (会員増強について) ・遠藤会員増強委員長 (第二回理事会)	クラブ協議会 ・河原和雄ガバナー 補佐訪問 (第三回理事会)	クラブフォーラム (職業奉仕について) ・河原職業奉仕 委員長 (第四回理事会)	クラブフォーラム (IM 開催について) ・鶴岡会長 (第五回理事会)	クラブフォーラム (クラブ親睦活動につ いて)・藤田親睦委員長 (クラブ年次総会) (第六回理事会)
第二週	13 日	10 日	14 日	12 日	9 日	14 日
	新年度活動計画発表 ・大地 クラブ奉仕委員長 ・河原 職業奉仕委員長 ・横田 社会奉仕委員長	クラブフォーラム (ロータリー情報に ついて) ・藤津 R 情報委員長	クラブフォーラム (米山について) 森一誠 米山奨学委員長	クラブフォーラム (青少年奉仕活動に ついて) 下中青少年 委員長 ・舊が丘中学校にて (移動例会)	クラブフォーラム (インターアクトに ついて) ・伊藤インターアクト 委員長	クラブフォーラム (社会奉仕について) ・横田社会奉仕 委員長
第三週	20 日	17 日 (休)	21 日	19 日	16 日	21 日
	新年度活動計画発表 ・長根 国際奉仕委員長 ・加藤 SAA 委員長 ・北原 会計委員長	(夏季休日)	卓 話 金杉ガバナー 公式訪問	卓 話 米山奨学生 徐祐昔君	卓 話 IM 説明会 遠藤実行委員長	クリスマス家族会 新横浜プリンス (移動例会)
第四週	27 日	24 日	28 日	26 日	23 日 (休)	28 日 (休)
	クラブフォーラム (出席について) ・天野出席委員長	クラブ協議会 クラブ協議会 (G 補佐訪問下準備)	卓 話 (新会員イニシエ ション) ・田中 孝 会員 ・高嶋淳二 会員	見学会 (農場見学 1 泊) ・職業奉仕委員会 主催 (移動例会)	(勤労感謝の日)	(年末休日)
第五週		31 日			30 日	
		梅の花 (夜間移動例会)			万葉の湯 (夜間移動例会)	
地区行事 (その他)	①拡大増強ゼミ /08 ②ロータリー情報ゼミ /27 ③ IT 推進委員長会議 /29 ④ IAC 委員長会議 /16	①米山カンセラ研修会 /22 ②青少年委員長会議 /23 ③米山委員長会議 /26	①ロータリー財団ゼミ /16 ②職業委員長会議 /22	①国際奉仕委員長会議 /17 ②大会記念社交ダンス /12 ③ IAC 委員長会議 /15 ④地区大会記念ゴルフ /24	①地区大会 /4-5 ②雑誌委員長会議 /10 ③ R 情報・広報ゼミ /14 ④クラブ奉仕委員長会議 /18 ⑤社会奉仕委員長会議 /22	① IM (第 6・7・8) /01 ② IAC 年次大会 /18
クラブ行事 (その他)	①ゴルフ同好会総会 /未	①炉辺会合 (クラブ奉仕委員会 主催)	①ガバナー補佐訪問 /07 ②ガバナー公式訪問 /21 ③クラブゴルフ /15 ④炉辺会合 (社会奉仕委員会主催)	①緑区民祭 /23 (日) ②スピーチ大会 /12 ③ 4 クラブ合同ゴルフ /未 ④千葉緑野球試合 /20 ⑤炉辺会合 (社会奉 仕委員会主催)	①次年度理事役員指名 /02 ②クラブゴルフ /17	①クラブ年次総会 /07 ②クリスマス家族会 /21 ③炉辺会合 (プログ ラム委員会主催)

2005～2006年度プログラム表（平成17年～18年）

	2005 / 1月	2月	3月	4月	5月	6月
月間	ロータリー理解 推進月間	世界理解月間		ロータリー 雑誌月間		ロータリー親睦 活動月間
第一週	4日（休） （年始休日）	1日 繰り上げ移動例会 2/1日→1/29日 （桐蔭学園にて）	1日 クラブフォーラム （環境保全について） ・餅田環境保全 委員長 （第九回理事会）	5日 クラブフォーラム （雑誌月間について） ・北原雑誌委員長 （第十回理事会）	3日（休） （憲法記念日）	7日 クラブ協議会 （次年度計画について） ・齊藤清紀 会長エレクト （第十二回理事会） ・次年度合同理事会
	11日 会長・幹事年賀挨拶 ・鶴岡会長 ・河淵幹事 IM説明会 （第七回理事会）	8日 クラブフォーラム （国際奉仕について） ・長根国際奉仕委員	8日 クラブフォーラム （社会奉仕について） 濱田社会奉仕委員長	12日 クラブフォーラム （ポリオプラスにつ いて） 脇田ポリオプラス委 員長	10日 繰下げ移動例会 10日→11日（木） に繰下げ移動例会 チャリティーコン サート（青葉区文化 センター） （第十一回移動理事会）	14日 （一年を省みて） 四大奉仕委員長 ・大地クラブ奉仕委員長 ・河原職業奉仕委員長 ・濱田社会奉仕委員長 ・長根国際奉仕委員長
第二週	18日 IM準備会	15日 休 会 定款5条1節適用	15日 卓 話 名取邦亨様（たま RC一級建築士） （都市と建築文化に ついて）	19日 繰下げ移動例会 19日→20日に繰下 げ ・千葉緑合同例会 /ゴルフ	17日 卓 話 大地クラブ奉仕委員長 （健康について）	21日 期末懇親会 河鹿荘 （箱根湯本） （移動例会）
	25日 IM準備会	22日 繰上げ移動例会 22日→21日（火） に繰上 ・5クラブ合同例会 ・新横浜国際ホテル/6:30 （移動例会）	22日 卓 話 青少年育成特別委員 会松村俊幸委員長 （横浜本牧RC）	26日 卓 話 緑区社会福祉協議会 会長	24日 職業報告 イニシエーション及 び卓話（鍵の話） 加藤海士郎会員 G補佐引継来訪 柯原様・露木様	28日 会長・幹事期末挨拶 ・鶴岡会長 ・河淵幹事
第三週			29日 春季家族会 市ヶ尾：月亭 （夜間移動例会）		31日 ラ・ポルタ （十日市場） （夜間移動例会）	
	② IM（第4・5）桐蔭/29	① IR創立記念日/23		①地区協議会/9	①次年IAC役員研修会	①国際大会/11
第四週		①クラブ創立記念日/28 ②5クラブ合同例会/21 ③済州RC訪問/ 17～19日	①4クラブ合同GOLF/30	①千葉緑合同ゴルフ/20	①社会奉仕委員会主催 チャリティーコンサート 11日PM19:00より 青葉区民文化センター ②香港南RC訪問 5月30日～6月2日	①期末懇親会/21
	地区行事（その他）					
第五週	クラブ行事（その他）					

ロータリー情報委員会活動報告

委員長 藤津 均

副委員長 加藤 喜夫

委員 岡本 健

新会員及び会員候補者に向けて、ロータリークラブ会員の特典と責務についてわかりやすく最低限の知識を提供できるものとして、パンフレットを作成した。会員の皆様にも利用していただきたい。フォーラムも開催した。

広報委員会活動報告

委員長 森 宏

副委員長 土志田 猛

委員 武藤 泰典

土志田副委員長武藤委員と協力して積極的に活動し成果をあげることを目的に活動計画書を作成しました。I・Mは大成功でした。

年度始めに 2590 地区の広報委員長会議に出席。

1) 広報の目的は

イ ロータリーの活動を通じて地区の皆さんに広く細かく PR して会員増強に協力する。

ロ 新会員に早くロータリーに馴染むように活動の内容を簡素に教える。

退会防止活動に努める。…ですが残念ながら体調を崩して活動の機会がありませんでした。

反省点

2) ロータリー情報委員会と広報委員会は、活動に重複する部分が多い地区の委員長会議は、情報と会報は同一開場で同一に開催

3) ロータリー理解推進月間に、情報委員長が卓話に指名され、我々広報委員会は無視されて当初の活動計画の熱意が失せ、やる気をなくした。

クラブ IT 推進委員会活動報告

委員長 露木 建造

副委員長 長根 信康

パソコン、メールに関しては多くの会員の皆様が活用されて、事務局及び各委員会から各委員へ情報交換が行われていますので、今年度は各クラブ委員会の活動状況を、インターネットホームページで各会員の皆様が閲覧出来る様 2005 年 12 月にホームページのベースを更新しました。しかし、情報提供が少数のため限られた内容になっているのが残念です。緑 RC ホームページが多くの会員の皆様に便利と感じる情報提供の場と成る為に、ホームページの活用と情報提供のご協力をお願いします。

職業奉仕委員会活動報告

委員長 河原 裕典

副委員長 佐藤 征己

委員 土志田 猛

会員が自分の職業を通じて奉仕活動をし、社会福祉への貢献や、文化の向上に寄与して行うと言うのがロータリークラブの綱領ですが、当クラブの会員は、それぞれの分野でこの目的を実現するに十分な活動をしております。

今年の活動といたしましては、武藤会員の御協力で 10 月 26 日～27 日に一泊にて茅野工場の職場見学を行うことが出来ました。

楽しい時を過ごし、会員間の親睦もはかれたと思います。

社会奉仕委員会活動報告

委員長 濱田 茂

副委員長 餅田 実

委員 下中 英輝

〃 伊藤 嘉伸

今期の活動を振り返りまして、チャリティーコンサートを 5 月 11 日に青葉台フィリアホールにて開催し、緑・青葉・都筑 3 区の社会福祉協議会様へ寄付（合計 30 万円）をさせて頂いたことがまず

第一に挙げられます。会員皆様の暖かいご協力、当日のお手伝い等、当クラブのチームワークの良さも実感しました。地域に根ざした有意義な活動を行うという当初の目標からすれば、一つは達成出来たのではないのでしょうか。

一年という限られた時間の中で、様々な活動を行っていく事が大変なものだということが改めて感じました。継続活動の緑区民祭における子供動物園の開催には、桐蔭インターアクトクラブ様のボランティアによるご協力を今年も頂きました。環境保全テーマの観点からは、思った活動が出来なかった事は反省する次第です。

環境保全委員会活動報告

委員長 餅田 実

委員 長根 信康

環境問題に関心を持っていただきますよう、卓話をお願いし、横浜市のG30プランについて、横浜市資源環境局資源化推進部事業系対策課、榛澤課長、中山係長より環境に配慮したゴミ処理の基本方針のご説明を受けましたところ、家庭ゴミの分別収集の成果についても、焼却工場休止で経費が削減されたり、CO₂排出量の削減につながった効果があったなど説明を受け、行政の積極的な取り組みに認識を新たにしました。

青少年奉仕委員会活動報告

委員長 下中 英輝

副委員長 遠藤 一典

委員 藤津 均

今期の活動は子供たちに「人とのふれあい」をテーマに、2回目に成りました、外国人留学生と中学生との日本語スピーチ大会を10月12日に執り行いました。

留学生に日本の伝統、落語を聞いていただきました。少し戸惑っていましたが楽しんでいただけたと思います。

又、2回目ということで中学校の生徒は留学生とコミュニケーションのとりかたもうまくなり、最後の中学生によるソーラン節、留学生による国の踊りなど、本当にいいふれあいが出来たと思います。

皆様のご協力を頂き無事終わることが出来たと思います、ありがとうございます。

インターアクト委員会活動報告

委員長 伊藤 嘉伸

副委員長 代々木和男

委員 江田 憲司

○17年度は「拡大」を最重点方針としておりましたので、インターアクトの良さを顧問にも協力頂き他校にPR致しました。鶴見北RCからは結成希望学校とのミーティング要請がありましたが実行に至らず次年度持ち越しとなりました。

○インターアクトの活動を幅広く理解していただく為に活動状況をホームページに公開しましたが、今後、継続して推進してまいりたいと思います。

○17年度も桐蔭学園のインターアクトクラブは、社会奉仕活動として下記の活動を積極的に実施致しました。

- ・春、秋のあしなが街頭募金活動
- ・中里学園（児童施設）の訪問と文化祭の手伝い
- ・文化祭でのチャリティーバザー
- ・緑区の子供移動動物園に協力参加
- ・地域老人のホール（桐蔭学園）行事招待時の介助活動
- ・荏田ホームの行事に協力参加

国際奉仕委員会報告

委員長 長根 信康

副委員長 脇田 幸一

委員 内野 晃

〃 森 一誠

今年度は寄付金なども多数ありましたが、申し訳ありませんが内容金額とも不明です。

今年度の活動目標とした、「連携・協力・協働」を基本とした「参加型」の活動の実践として、友好クラブである千葉緑RCと韓国の済州（チェジュ）RCを訪問いたしました。

当クラブからの参加は鶴岡会長、北原会計と長根の三名でした。訪問した際に2年後の千葉緑RC 10周年及び済州RC 45周年に3クラブ合同で奉仕活動をしようと約束しました。次年度以

降の国際奉仕委員会の活動の際には留意していただきたいと思います。

姉妹クラブである香港南R Cについては、相互訪問の関係で今年度は当クラブが訪問する予定でしたが、香港R Cから「桜の花を見たいので日本に行く」連絡があり、こちらから訪問は中止しましたが、結果香港南R Cの来日が実現せず、最終的には鶴岡会長お一人が香港に訪問し恒例の寄付を行いました。よって次年度は香港南R Cが来日することになると思います。

ロータリー財団委員会活動報告

委員長 内野 晃
副委員長 菊池 潔
委員 石川 輝久

地区から要望されている財団への募金目標は一人当たり 120 ドルとしています。

又、昨年は当クラブにおいて下記の通り多くのPHF、MPHF、及びベネファクター等が表彰されました。ご協力有難く感謝申し上げます。

- ① ポール・ハリス・フェロー表彰者
藤田 孝次 会員
河淵 雄 会員
長根 信康 会員
村松 勇治 会員
- ② マルチプル・ポール・ハリス・フェロー表彰者
藤津 均 会員
斎藤 清紀 会員
- ③ ベネファクター表彰者
武藤 泰典 会員
河淵 雄 会員

(但し、事務手続の遅れに依り財団寄付が未納となった事を付記致します。)

米山奨学委員会活動報告

委員長 森 一誠

副委員長 森 宏

期間中、一名の学生 ウン、ソンジュク君を受け入れ、無事、東工大大学院を卒業されました。

河淵会員が、カウンセラーとして表彰されました。学生に対する奨学金も¥140,000 と過去より¥10,000 減額ですが、彼らは大変喜んでおります。帰国して、日本に留学して良かったと、理解される事を切に望みます。地区に一名¥25,000 の寄付が出来たかは、確認しておりません。米山の制度で、多々問題がありますが、ロータリアンの個々の資質と思います。

ポリオプラス委員会活動報告

委員長 脇田 幸一

副委員長 岡本 健

R.I はポリオをこの地球上から撲滅するために 募金活動や実際の撲滅のための奉仕活動を行いました。募金は数年前にその目標額を達成し、その達成を祝っての世界大会も開かれました。しかしポリオは世界のわずかな僻地にしぶとく残っていました。卓話ではインターネットで勉強したポリオの知識を話し、ロータリー文庫からその残ったポリオを撲滅する様子を伝える 20 分のビデオを借りてきて会員に供覧した。

2005 ～ 2006 年度 決算報告書

(平成 17 年 7 月～平成 18 年 6 月)

会 計 北原 弘文

副会計 下中 英輝

I 一般会計

収 入 の 部				
科 目	予算額	実行額	増 減	備 考
年会費	10,500,000	10,500,000	0	300000 × 35 名 × 100%
途中入会者年会費	600,000	600,000	0	300000 × 4 名 × 50%
入会金	400,000	400,000	0	100000 × 4 名 × 100%
ビジター登録料	100,000	100,000	0	
雑収入	50,000	50,000	0	
前期繰越金	0	0	0	
収入合計	11,650,000	11,650,000	0	

支 出 の 部					
	科 目	予算額	実行額	増 減	備 考
本 部 関 係	人頭分担金	175,000	195,000	20,000	5000 × 39 名 × 100%
	地区分担金	910,000	1,014,000	104,000	26000 × 39 名 × 100%
	地区大会分担金	140,000	156,000	16,000	4000 × 39 名 × 100%
	地区大会登録料	525,000	585,000	60,000	15000 × 39 名 × 100%
	I・M	350,000	390,000	40,000	10000 × 39 名 × 100%
	地区協議会	420,000	468,000	48,000	12000 × 39 名 × 100%
	米山奨学金	175,000	195,000	20,000	5000 × 39 名 × 100%
	小計	2,695,000	3,003,000	308,000	
総 務 関 係	例会費	3,250,000	3,220,000	－ 30,000	例会数：46 回
	記念品	296,000	312,000	16,000	8000 × 39 名 × 100% (本人・奥)
	通信費	150,000	150,000	0	
	事務用品費	200,000	200,000	0	消耗品
	印刷費	450,000	450,000	0	
	リース費用	220,000	220,000	0	
	事務委託費	1,660,000	1,660,000	0	
	備品費	50,000	50,000	0	
	交際費	200,000	200,000	0	
	雑誌文献費	160,000	156,000	－ 4,000	4000 × 39 名 × 100%
	慶弔費	100,000	100,000	0	
	事務局地代家賃	720,000	720,000	0	60000 × 12 ヶ月
	保守・修繕費	10,000	10,000	0	
	特別積立金	200,000	200,000	0	
	小計	7,666,000	7,648,000	－ 18,000	
委 員 会 関 係	クラブ奉仕				
	出席	5,000	5,000	0	
	職業分類	5,000	5,000	0	
	親睦	500,000	500,000	0	
	雑誌	5,000	5,000	0	
	会報	5,000	5,000	0	
	会員選考	5,000	5,000	0	
	会員増強	5,000	5,000	0	
	プログラム	150,000	150,000	0	
	R 情報	5,000	5,000	0	
	S A A	5,000	5,000	0	
	広報	100,000	100,000	0	
	クラブ I・T	100,000	100,000	0	
	予備費	110,000	110,000	0	
	小計	1,000,000	1,000,000	0	

予備費	289,000	0	- 289,000	
支出合計	10,650,000	10,651,000	1,000	
次期繰越金			999,000	(収入合計－支出合計)

注意：実行額は人頭分担金等算出可能なもの以外は次年度予算額を導入した計算値。

一般会計財務状況（平成 18 年 6 月 30 日 現在）

*一般会計通帳残高	3,844,911	
*短期借入金	4,320,000	
*次期繰越金	0	
*当期欠損金額	13,330,179	但し、次期繰越金損失額（¥999,000）も含むと看做す。

記念品（ニコニコ）会員誕生日	3,000
奥様誕生日	5,000
抽選（欄鉢植）毎月 1 回	12,000
計	20,000

Ⅱ、特別会計（奉仕の部）

収 入 の 部				
科 目	予算額	実行額	増 減	備 考
スマイル	1,200,000	900,000	- 300,000	
前期繰越金	0	0	0	
収入合計	1,200,000	900,000	- 300,000	

支 出 の 部					
奉 仕 関 係	科 目	予算額	実行額	増 減	備 考
	職業奉仕	150,000	100,000	- 50,000	
	社会奉仕	410,000	400,000	- 10,000	
	社会奉仕	0	0	0	
	環境保全	30,000	20,000	- 10,000	
	青少年奉仕	280,000	280,000	0	
	インターアクト	100,000	100,000	0	
	国際奉仕	300,000	300,000	0	
	国際奉仕	200,000	200,000	0	内、10 万円は香港南 R C 寄付
	ロータリー財団	10,000	10,000	0	
	米山奨学	80,000	80,000	0	
	ポリオプラス	10,000	10,000	0	
	小計	860,000	800,000	- 60,000	
	蘭鉢植	120,000	120,000	0	10 ヶ月実行
	予備費	220,000	0	- 220,000	
	支出合計	1,200,000	920,000	- 280,000	
	次期繰越金			- 20,000	(収入合計－支出合計)

注意：実行額は算出可能なもの以外は次年度予算額を導入した計算値。

特別会計財務状況（平成 18 年 6 月 30 日 現在）

*スマイル通帳残高	374
*米山奨学用通帳	1,000
*預り金通帳残高	128,461
*次年度繰越金	- 20,000

Ⅲ、特別会計（奨学生の部）

収 入 の 部				
科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
米山奨学生助成金	1,800,000	1,800,000	0	
青少年交換留学生助成金	0	0	0	
前期繰越金	0	0	0	
収入合計	1,800,000	1,800,000	0	

支 出 の 部				
科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
米山奨学生授業料	1,800,000	1,800,000	0	
青少年交換留学生授業料	0	0	0	
予備費	0	0	0	
支出合計	1,800,000	1,800,000	0	

横浜緑ロータリークラブ組織表

2005-06 年度 (平成 17-18 年度)

1. 理 事

大地 哲郎 河原 裕典 濱田 茂 長根 信康

2. 役 員

会 長 鶴岡 武 副会長 齊藤 清紀 (会長エレクト) 副会長 村松 勇治
幹 事 河淵 雄 副幹事 藤田 孝次
S A A 加藤 喜夫 副 SAA 露木 建造 副 SAA 佐藤 征己
会 計 北原 弘文 副会計 下中 英輝

3. 委員会 [◎印：委員長 ○印：副委員長 ・印：委員]

- A. クラブ奉仕委員会 (担当理事) ◎大地 哲郎 ○内野 晃 ・山下 栄蔵 ・遠藤 一典
・藤津 均 ・森 宏 ・藤田 孝次 ・若山 誉
・天野 正昭 ・露木 建造 ・村川 驍
1. 出席委員会 ◎天野 正昭 ○森 一誠 ・鶴川 昇
2. 職業分類委員会 ◎山下 栄蔵 ○齊藤 晃 ・菊池 潔
3. 親睦活動委員会 ◎藤田 孝次 ○天野 正昭 (兼、ゴルフ担当) ・代々木和男
・大地 哲郎 ・河原 裕典 ・下中 英輝 ・佐藤 征己
・村川 驍 ・田中 孝 ・加藤海士郎 ・高嶋 淳二
・三浦 保
4. 雑誌委員会 ◎北原 弘文 ○土志田 猛
5. 会報委員会 ◎村川 驍 ○武藤 泰典 ・斎藤 晃
6. 会員選考委員会 ◎内野 晃 ○若山 誉
7. 会員増強委員会 ◎遠藤 一典 ○山下 栄蔵 ・江田 憲司
8. プログラム委員会 ◎若山 誉 ○石川 輝久 ・濱田 茂
9. ロータリー情報委員会 ◎藤津 均 ○加藤 喜夫 ・岡本 健
10. 広報委員会 ◎森 宏 ○土志田 猛 ・武藤 泰典
11. クラブ IT 推進委員会 ◎露木 建造 ○長根 信康
- B. 職業奉仕委員会 (担当理事) ◎河原 裕典 ○佐藤 征己 土志田 猛
C. 社会奉仕委員会 (担当理事) ◎濱田 茂 ○餅田 実 ・下中 英輝 ・伊藤 嘉伸
1. 環境保全委員会 ◎餅田 実 ○長根 信康
2. 青少年奉仕委員会 ◎下中 英輝 ○遠藤 一典 ・藤津 均
3. インターアクト委員会 ◎伊藤 嘉伸 ○代々木和男 ・江田 憲司
- D. 国際奉仕委員会 (担当理事) ◎長根 信康 ○脇田 幸一 ・内野 晃 ・森 一誠
1. ロータリー財団委員会 ◎内野 晃 ○菊池 潔 ・石川 輝久
2. 米山奨学委員会 ◎森 一誠 ○森 宏
3. ポリオプラス委員会 ◎脇田 幸一 ○岡本 健

2590 地区役員・委員

鶴川 昇 地区諮問委員会 遠藤 一典 2590 地区第 4.5G IM 実行委員長
森 一誠 地区国際青少年交換委員会 齊藤 清紀 2590 地区第 4.5G IM 副実行委員長
長根 信康 人道的補助委員会 濱田 茂 青少年育成特委員会

備 品 目 録

品 名	数量	品 名	数量
ロータリーの鐘とハンマー	1	卓上名札	23
国 旗	1	コーヒー・セット	1
クラブ旗	2	R財団寄付率証明書	1
認証状	1	書類棚	3
スマイル・ブック	1	クラブ小旗（さお共）	10
グッド・ウィル・ボックス	1	クラブ印（角）	1
レクチャー・アンプ	1	クラブ会計印	1
テープレコーダー	1	スマイル・レポート入れ	12
レコード・プレーヤー	1	漆谷RCから点鐘台（大邱松林RC）	1
ワイヤレス・マイク	3	＃ 記念楯	1
会員個人別ボックス	2	2点スクリュバンチ	1
バナー掛（各クラブのバナー共）	2	事務用回転椅子	1
バナー立て	13	携帯用ロータリーの鐘とハンマー	2
パネル	19	チャリティーバザー（名入）のぼり	1
カメラ	2	祝30周年（名入）のぼり	11
アクリル名札板	1		
FAX・コピー機 ゼロックス機 Docucenter230FSDD	1		
カラーコピー機キャノン機 Color Laser Shot LBP-2360	1		
CDプレーヤー	1		
デスクトップパソコン	1		
緑RC名入 紺たすき	100		
SAA（赤）たすき	3		
緑RC名入 白地のぼり	11		
ボール	10		

充填・未充填職業分類表

資格	職業分類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務 先	
正会員 (Active)	医 術	内科医		
		Physician		
		外科医		
		Surgeon		
		小児科医		
		Pediatricist		
		産婦人科医	脇田 幸一	院長
		Obsterician and Gynecologist	脇田産婦人科医院	
		整形外科医		
		Orthopedic Surgeon		
		耳鼻咽喉科医		
		Ear Nose and Throat Doctor		
		眼科医	藤津 均	院長
		Ophtalmologist	フジ眼科・歯科クリニック	
		歯科医	加藤 喜夫	院長
		Dentist	愛誠歯科医院	
	施設及び病院	病院	大地 哲郎	副理事長
		Hospital	横浜新緑総合病院	
		専門病院		
		Specialty Hospital		
		薬局		
		Pharmacy		
	保 険	保険代理業	北原 弘文	ファイナンシャルプランナー
		Insurance Agency	ソニー生命保険 (株)	
	衛 生	クリーニング店		
		Cleaning Shop		
	衣 料	洋品店		
		Cotton Goods		
	衣 料	洋服店		
		Clothing		
		呉服店		
		Japanese Cloth Shop		
	食品及び嗜好品	レストラン		
		Restaurant		
		菓子店		
		Cake Shop		

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務 先	
正会員 (Active)	食品及び嗜好品	酒店		
		Alcholic Store		
	日 用 品	スーパー		
		Super Market		
		文房具		
		Stationery		
	教 育	幼稚園		
		Kindergarten		
		大学、高校、中学	鷗川 昇	理事長、学長、校長
		University.High School.Junior High School	学校法人 桐蔭学園	
		大学	江田 憲司	教授
		College(Admistration Policy)	桐蔭横浜大学 (行政学)	
		私塾	伊藤 嘉伸	代表取締役
		Private School	(有) P C システムアルファ	
	ビジネスサービス	社会保険労務士	若山 誉	代表
		H.R.Consaltant	若山社会保険労務士事務所	
		情報サービス		
		Information Services		
		弁護士		
		Lawyer		
		税理士		
		Tax Service		
		司法書士		
		Judicial Scrivener Service		
		地域工業団体	餅田 実	専務理事
		Industrial Service	(社) 横浜北工業会	
	宗 教	仏教	斎藤 清紀	住職
		Buddhism	(宗) 福聚院	
		神道		
		Shintoism		
	運 輸 及 び 倉 庫 業	運送業		
		Trucking Servicece		
		倉庫業		
		Storage		
		貨物自動車輸送	河原 裕典	代表取締役
		Motor Freight Transportation	(株) 横浜ドリームライン	

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務 先	
正 会 員 (A c t i v e)	機 械 及 び 装 置	送風機製造	武藤 泰典	代表取締役
		Blower Mfg	(株) 武藤電機	
		建設機械	山下 栄蔵	会長
		Construction Machinery	山下工業 (株)	
		機械製造		
		Machine Mfg		
		非鉄金属製錬	鶴岡 武	代表取締役
		Nonferrous Metals Refining	アジア物性材料 (株)	
		銃器及び火薬	岡本 健	代表取締役
		Fire Arms	(株) ミロク精機製作所	
		保安機器・錠前	加藤海士郎	代表取締役
		Security Apparatus	日本カバ (株)	
	鉄 及 び 金 属	板金工作		
		Sheet Metal Working		
		金型製造		
		Molds Mfg		
	自 動 車	自動車販売		
		Automobile Dealers		
		自動車整備	露木 建造	代表取締役
		Automobile Repairing	(株) 霧が丘ガレージ	
	電 気 及 び 通 信	電機設備		
		Electric Construction		
		情報通信		
		Information		
	電 子 機 器	電子試験機	河渕 雄	代表取締役
		Electronic Tester	新電子工業 (株)	
	印 刷 及 び 広 告	書籍販売		
		Book Distribution		
	印 刷 及 び 広 告	総合広告代理		
		Advertising Agency		
		印刷		
		Printing		
		看板広告	高嶋 淳二	代表取締役
		Advertisting Service	横浜標識 (株)	
	美 容 及 び 整 形	理容	天野 正昭	代表取締役
		Barber	(有) 企画室ゴン	

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務 先	
正会員 (Active)	美 容 及 び 整 形	美容院		
		Beauty Shop		
	ホ テ ル 及 び 観 光	ホテル	濱田 茂	代表取締役
		Hotel	(株) パストラル	
		旅行斡旋業		
		Tourist Agency		
	建 設 業	建設請負業		
		General Contracting		
		鉄道建設	森 宏	会長
		Railroad Construction	森建設 (株)	
		設備工事	村松 勇治	代表取締役社長
		Equipment Construction	(株) ジェス	
		造園業		
		Landscape Service		
		推進工事	長根 信康	代表取締役
		Watersupply&Disposal Construction	(株) ナガネ	
	建 築 材 料 及 び 室 内 装 飾	粉体塗装	三浦 保	代表取締役
		Resinate Coat	(株) 横浜樹脂コート	
		建築材料	代々木和男	取締役社長
		Building Material	(有) 代々木商店	
		家具室内装飾	森 一誠	代表取締役
		Upholstering	(有) 宮地	
	不 動 産	不動産業	土志田 猛	代表取締役
		Real Estate Agency	(株) 岩本不動産商会	
		不動産賃貸	田中 孝	代表
		Real Estate Renting	亀長	
		ビル賃貸	遠藤 一典	代表取締役
		Building Renting	(有) 藤栄	
		土地賃貸	斉藤 晃	代表取締役
		Proprietary Renting	(株) 八廣	
	農 林 及 び 園 芸	農業		
		Agriculture		
	畜 産	獣医		
		Veterinary Surgeon		
	金 融	都市銀行		
		City Banking		

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務 先	
正会員 (Active)	金 融	地方銀行		
		Local Banking		
		信用金庫		
		Credit Banking		
		証券業		
		Securities		
	保 安 警 備 事 業	警備保障	石川 輝久	顧問
		Security & Guard Service	(株) ジェイ・アメニティサービス	
	冠 婚 葬 祭 業	葬祭業	下中 英輝	顧問
		Mortician	(有) FTS	
		充 填 34		
		未充填 41		

2004～2005年（平成16年～平成17年度）

横浜緑ロータリークラブ 年次報告

第2590地区ガバナー 藤林 豊明

会 長 報 告

会 長：村松 勇治

幹 事：武藤 泰典

冒頭、お詫びを申し上げます。

2004年～2005年度終了し、各理事・委員長に年次報告書を提出いただいたにも関わらず、事務員不祥事により、すべての資料が紛失という事態が発生いたしました。

お詫びの報告書になり、申し訳ありません。

最後に、一年を振り返って主に行動した7項目を記載いたします。

- 1) 霧が丘中学校で外国人との交流スピーチ大会を実施し、学生、先生、父兄等に喜んでいただいた。
- 2) 緑区区民祭には例年通り、子供動物園を実施し子供たちに喜んでいただいた。
- 3) 千葉緑ロータリークラブと交流の例会やゴルフ、野球と親睦を交えた友好クラブになった。
- 4) 神奈川代表で、野球部が甲子園球場のロータリー野球大会に参加いたしました。
- 5) 緑区民チャリティーゴルフ大会の協賛で福祉施設寄付に寄与できました。
- 6) 子・孫クラブ合同例会が新横浜RCの例会場で実施し、ゴルフの親睦も含め交流再会ができました。
- 7) 100周年のイベントとして、第5グループ共同で中田ガバナー補佐を中心に童謡コンサートが企画実施され、大変成功に終わったことで今期の締めくくりができました。

以降、クラブ概況で、報告書に変えさせていただきます。

幹 事 報 告

幹 事：武 藤 泰 典
副幹事：長 根 信 康

地区の人口及び世帯数

	総人口	世帯数	
緑 区	170,082	69,956	(平成 17 年 5 月 31 日)
青葉区	293,315	118,190	(平成 17 年 4 月 30 日)
都筑区	117,261	65,235	(平成 17 年 6 月 1 日)

会員の状況 (平成 17 年 6 月 30 日現在)

1) 会員の種類

正会員 35 名 名誉会員 0 名 計 35 名

2) 年 齢

40 歳 ～ 49 歳 7 名 50 歳 ～ 59 歳 10 名

60 歳 ～ 69 歳 6 名 70 歳 ～ 79 歳 10 名

80 歳以上 2 名

最高 84 歳 最年少 40 歳 平均 61.8 歳

3) 現会員で当クラブ会員としての在籍期間

1 年未満 1 名 1 ～ 3 年 8 名

4 ～ 6 年 2 名 7 ～ 9 年 10 名

10 年以上 14 名 平 均 11.17 年

[入会者] 石 橋 覚、村 川 駿

[退会者] 新 海 豊 一、市 瀬 栄 一、石 橋 覚、高 嶋 経 保、矢 嶋 誠 治

	会 長	幹 事	就任時在籍会員数	年間平均出席率
平成 16 ～ 17	村松 勇治	武藤 泰典	35 名	87.4 %

4) 例会来客数

例会数：45 回 来客数：32 ゲスト 11 ビジター 計 43 名 累計 4,059 名

5) 本年度地区役員

鶴 川 昇 地区諮問委員会

森 一 誠 拡大増強委員会

長 根 信 康 人道的補助金委員会

鶴 岡 武 国際青少年交換委員会

横浜緑ロータリークラブ資金横領顛末記録

H16.12月	関野言 この頃から流用始めた。
H18.5.10	関野にロータリークラブ預金通帳開示求めるも拒否。
5.17	関野横領を自白する。関野と鈴木幸太郎二人、鶴岡会長を訪ねる。 本人から始末書とる。
5.24	本件について緑警察署に相談する。
5.25	18.5.17 付で関野を懲罰解雇する。
5.28	当方、木村弁護士に相談、示談書案貰う。
6. 6	関野本人、実父、鈴木幸太郎3名と、当方のロータリアン5名会談。 概略被害額 関野言 400万円と異なり、1,100～1,200万円にはなると伝える。 いずれにしろ6月20日正式被害額提示する故、6月30日に返済方法解答求める。 但し当方条件 ①全額返済又は ②50%以上現金返済、残6ヶ月分割返済とし連帯保証人実父と鈴木2名と伝える。
6.20	鶴岡、斉藤、北原3会員と木村弁護士相談。
6.21	関野、実父 中島和義(72才)、鈴木幸太郎(60才)の3人に対し、ロータリアン6人会談。 証拠のある被害額¥13,330,176円を提示、6月30日までに返済を求める。
6.26	返済計画書貰うも5年間と長期の為、拒否する。
6.26	関野と鈴木、鶴岡との会談申し入れあり、断る。
6.27	関野からTELあり。現金650万円は準備出来る。但し手持ち400万円で残250万円が銀行から出るが、7月3日(月)に判明するので、6月30日まで50%以上支払わなければ警察に告訴するのを待ってほしい由。 7月5日なら間違いなく¥650万円払うので5日延期申し入れに対し、理事会の承認とり、最終期限7月5日と伝える。
6.27	木村弁護士にも関野の申し出伝え、OKとする。
6.29	7月5日支払¥650万円が¥150万円不足と言い出す。 当方、振込先伝える。
6.30	7月5日期限を更に延期してくれれば更に支払増額と云ってくる。 又、先方に担当として広瀬弁護士がいること伝えてくる。 当方の木村先生との接触OK話す。又、7月5日は変えられないと伝える。
6.30	中島和義(実父) ¥150万円 関野¥30万円 計¥180万円 振込みあり。 今後の支払方法について説明したい由。断わる。

[注：鈴木幸太郎は関野勤務先 オフィス・ストラッセ・リーベの責任者]

(文責：鶴岡会長)

